

臨時議会開催・本議会で多くの質問・質疑

学校統合・国民宿舍土地家屋の処分に質問・討論

8月9日、平成22年第1回南阿蘇村議会臨時会が招集され、一般会計補正予算(第2号)及び土地、家屋の処分についての2議案が上程されいずれも賛成多数で可決されました。

今回は、臨時会での質疑応答・討論についての概要の抜粋を掲載します。

Q 大塚建雄議員 起債が2億7,000万から2,000万円減額されているが変更理由は?

A 村長 繰越金の確定と普通交付税の増額、何より起債額(借金)を少しでも減らしたい!

Q 今村六王議員 増築・造成の設計管理委託料5,500万円は、考えられない高額だが?
また、この建築を行いなから立野地区との話し合いの余地はあるのか?

A 教育委員会審議員 国土交通省の告示にある設計監理報酬に基づいて算出している!

A 村長 みんなの気持ちが揃って統合できることが一番であり、まだまだ努力し御理解いただきたい!

◎留保意見 飛瀬 稔議員
今後大切な教育行政の根幹にかかわる理由とともに、立野地区の皆様方の感情と訴えを思い、この案件への賛成は明確に留保する。

Q 小堀孝二議員 子どもたちの将来等を考えた場合、統合は必要と承知しているが、国庫補助もあるし期限内完成は大丈夫か?

A 村長 約束ごとであるので、必ず年度内には完成させるということで進めていく。

Q 岩代一宏議員 子どもの教育環境を良くする部分では一致しているのですが、長陽が終われば、白水地区の小学校についての対応についての考えを聞かせていただきたい。

A 村長 これを進めるには、地元の考え方、あるいは保護者の考え方が大事だと思っている。

国民宿舍土地・家屋処分

《反対討論》

小堀孝二議員 ちゃんと運営していく十分な裏付けができてからでも遅くはない。契約条件を提示いただいたから、再提案してもらえばいい。

《賛成討論》

荒牧俊一議員 村有施設検討委員会の審議結果も踏まえ、これが限界と思うこの機会を逃すと、また撤去費用とか村の負担が発生する事態になるとも限らない。

古庄正治議員 これ以上放置しておく、施設内部が老朽化してしまう。その場合公募しても応募する人が出てくるか不安がある。また、解体となれば2〜3千万円の経費が必要になる。

◎留保意見 飛瀬 稔議員 懸案事項を未処理のまま、この時点での売り渡しは拙速であると思うのでこの案件への現時点での賛成は留保する。